

第 35 回 愛知県理学療法学会 演題募集要項

〔Ⅰ〕応募資格

1. 現職者の場合

筆頭演者は、NPO 法人愛知県理学療法学会に所属し、演題登録時点で当年度の会費納入手続きが完了していること（共同演者は非会員の他職種でも可）

2. 理学療法士の非会員、または会費未納の会員の場合

演題登録時点で入会手続き、ならびに会費納入手続きを完了させていること（必須条件）

3. 演題登録時点で養成校に在学している学生の場合

学会大会開催日までに理学療法士免許を取得し、入会の意向があること

〔Ⅱ〕演題募集期間

2026 年 9 月 7 日（月）0:00 ～ 11 月 6 日（金）20:00

- ・ 締切り直前はアクセス集中によりサーバー処理能力が低下し、登録に時間を要する、あるいは登録が完了できないといった事態が生じる恐れがあります。また登録者による十分な入力確認が行われないことに起因するトラブルも多く発生しています。
- ・ 時間に余裕をもって、本要項末尾の「演題登録チェックリスト」を十分に確認したうえで登録をお願いいたします。

〔Ⅲ〕応募方法

1. インターネットを利用したオンラインでの演題登録のみです。
2. 演題登録は第 35 回愛知県理学療法学会ホームページの演題登録からアクセスし、案内に従って登録を進めてください。なお登録に際し、本要項末尾の「演題登録チェックリスト」で不備が無いかを必ず確認してください。
3. 最初に「登録開始画面」で入力した電子メールアドレス宛に演題登録の URL が自動送信されますので、演題登録に進んでください。
4. 登録したメールアドレス、パスワード、登録番号は各自で管理してください。期間内であれば、何度でも演題の訂正・変更が可能です。
5. 登録完了後、自動返信メールが届きますのでご確認ください。

[IV] 応募上の注意

1. メールアドレスについて、キャリアメール（docomo、softbankなどの携帯電話アドレス）は使用できません。
2. 演題登録・採択に関する連絡は登録したメールアドレスに送信されます（送信元：noreply@secand.org）。メールが届かない場合は、必ず迷惑メールフォルダ、受信拒否設定等を確認の上、画面の指示に従ってください。
3. 抄録の内容と学術大会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
4. 内容が類似している演題および他学会・雑誌等で発表済みの演題は応募できません。
5. 抄録に関する著作権は学会及び筆頭演者に帰属し、抄録はオンライン公開されます。
6. 募集期間終了後の内容の確認・訂正、演題の取り消し、発表形式の変更はできません。ただし、学会運営事務局から修正依頼を行う場合はこの限りではありません。
7. 当日、筆頭演者が発表できない場合には、必ず共同演者が代行してください（原則として、演題の取り下げはできません）。
8. 演題申し込みにあたっては共同演者の了解を得たうえで応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご承知ください。
9. 採択された演題は、発表時に利益相反（Conflict of Interest：COI）に関する開示をお願いします。

[V]演題区分

発表セッション、発表形式、演題分類をそれぞれ選択してください。

1. 発表セッション・発表形式
 - a. 一般演題（口述／ポスター）：
 - ・ 会員歴、発表経験に関係なく応募できます。
 - ・ 学術大会賞の選考対象となります。（X.表彰について を参照）
 - b. 若手セッション（口述／ポスター）：
 - ・ 以下のすべてを満たす方が応募できます。
 - ☐ 演題登録時点で日本理学療法士協会入会后 5 年以内（2022 年度以降に入会された会員）であること（学術大会発表経験者も可）
 - ☐ 若手に対する教育的セッションを希望する方
 - ☐ 「学術大会賞」の選考対象でなくて良い方（「学術大会新人賞」の選考対象となります）
 - ・ 本セッションは、若手会員の臨床研究活動を活発化させ、次の飛躍を後押しする機会として設けています。また、聴衆や座長から演題に関する助言を得ることを目的としており、座長は通常の質疑応答ではなく、聴衆からの発言が教育的な提案となるよう進行します。

- ・ 若手セッションにエントリーされた演題の中から、抄録審査により優秀演題を選出し「若手特別セッション」で発表していただきます。この「若手特別セッション」の演題が学術大会新人賞の選考対象となります。（X.表彰について を参照）
- c. 一般演題特別企画 「First-Time Presenter Session」：
- ・ 経験年数に関わらず、初めて学術大会発表に挑戦する理学療法士の育成と支援を目的に、採択された演題の一部を、一般演題特別企画セッション「First-Time Presenter Session」として選出する場合があります。
 - ・ 演題登録時に、一般演題または若手セッションを選択され、かつ「今回初めての演題発表ですか？」で「はい」を選択された演題が選出候補となります。
 - ・ このセッションでは、安心して学術大会に臨むことができ、発表後に得るものが大きくなるよう支援します。
 - ・ 本セッションはすべて口述発表とします。
 - ・ 発表当日は、聴衆や座長から助言を得ることを目的としており、座長は通常の質疑応答ではなく、聴衆からの発言が教育的な提案となるよう進行します。また、座長の他にコメンテーターも同席し、今後の学術活動に役立てるよう助言を行います。
 - ・ 選出については大会長が責任を持って行い、対象演題の発表者には事前に連絡いたします。
- d. 一般演題特別企画 「経験知を次世代へ」：
- ・ 一般演題として採択された演題のうち、長年の臨床、教育、研究、管理、地域活動等の経験を背景に、次世代への示唆が期待される演題を、一般演題特別企画セッション「経験知を次世代へ」として選出する場合があります。
 - ・ 選出演題については、通常の研究発表に加え、当該テーマに取り組むに至った背景、これまでの実践や試行錯誤、若手理学療法士へのメッセージ等を含めてご発表いただきます。そのため、通常的一般演題より発表時間を長く設定します。
 - ・ 本セッションはすべてポスター発表とします。
 - ・ 本セッションへの選出の有無は、一般演題の採否および優秀演題の選考には影響しません。また、選出を辞退する場合は、通常的一般演題としてご発表いただけます。
 - ・ 選出については大会長が責任を持って行い、対象演題の発表者には事前に連絡いたします。
- e. 研究局主催セッション（口述のみ）
- ・ NPO 法人愛知県理学療法学会の研究推進助成事業の研究発表が対象となります。
 - ・ 発表セッションで「研究局主催セッション」を選択してください。

2. 演題分類

基礎／神経／小児／運動器／スポーツ／心血管／呼吸／糖尿病／地域／予防／支援工学／物理療法／理学療法教育／その他 から選択してください。

※ 発表形式と演題分類の最終決定は大会長が行います。

応募時に選択したセッション、形式、分類については、演題数やプログラム編成などの都合でご希望に添えないこともありますので、あらかじめご了承ください。

[VI] 倫理指針の順守

- ヘルシンキ宣言に基づき対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述をしてください。また「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）などの医学研究に関する指針に従って行うようにしてください。
- 対象者および家族への研究に関する説明と同意の手続きについて、【倫理項目】欄に明記してください。演者の所属する倫理委員会で承認された研究である場合も同様に記載してください。なお、倫理委員会の承認を受けている場合には、所属施設が特定されないように記載してください（「当院の倫理委員会」など）。演題登録の際に倫理的配慮に関する記述がない場合には採択されないこともありますので注意してください。
- 学術大会賞の選考対象となった場合、「愛知県理学療法学会誌」への論文投稿の関係上、倫理審査が必要となる可能性がありますのでご承知おきください。

[VII] 演題の査読ポリシー

- 演題の採否は下記の査読項目によって審査されます。
- 貢献性： 理学療法領域との関連が深く、貢献度が高いか
 - 創造性： 新しい視点や発想、革新的なアプローチが含まれているか
 - 論理性： 研究内容が明確に述べられており、論理的飛躍がないか
 - * 抄録の内容が著しく不適切な場合には不採択になることがあります。
 - * 本学術大会は若手研究者の育成を目的としているため、抄録の一部修正を求めることがあります。

[VIII] 演題登録上の注意

- 文字数制限（全角文字 1 字、半角英数字 0.5 字として換算）
 - 演題名：全角 50 文字以内
 - 抄録本文：全角 800 文字以内

2. 演者、所属について

- ・ 登録可能な最大演者数：10 名まで（筆頭演者を含む）
 - * 筆頭演者の日本理学療法士協会会員番号について、演題登録時点で申請手続き中の方は「99999999」（8桁）、養成校在学生の方は「00000000」（8桁）を入力してください。
 - * 入力順で表示・印刷されます。
- ・ 登録可能な最大所属施設数 5 施設（所属施設は複数選択可）
 - * 所属施設名は、省略形を用いない最も短い表記でお願いします（法人名・部署名は省略）。
 - * 同所属から複数演題を登録する場合は、施設名称を統一してください。
- ・ 本文中に演者の所属・氏名等は記載しないでください。

3. 抄録の体裁

抄録本文は下記の小見出しにて作成してください（小見出しも文字数に含まれます）。

- ・ 研究報告：【目的】【方法】【結果】【考察】【結論】など
- ・ 症例報告：【目的】【症例紹介】【経過】【考察】【結論】など

4. 個人情報保護

患者を特定できる個人情報（氏名、イニシャル、住所、病歴の日付など）は記載しないよう厳重にご注意ください。

5. 倫理的配慮

200 文字以内で記載してください。

6. 記号、文字装飾について

- ・ 抄録を入力する際に、登録画面ページの入力に関する注意事項を必ずお読みください。
（記号、上付き文字、下付き文字、イタリック文字、太文字、下線、特殊文字など）
- ・ <>の記号を使うときは、必ず全角の<>かアイコンの特殊文字を使用してください。

7. 略語の使用について

略語は初出時に正式名称（フルスペル）を記載し、括弧内に略語を併記してください（例：visual analogue scale（VAS））。ただし、不必要な略語の多用は避けてください。

8. 句読点および英字、数字について

抄録中の句読点は「、」「。」に統一してください。また、英字と数字は半角で入力してください。

9. 図表

抄録本文に図表は掲載できません。

10. キーワード

キーワードは3つとします。標準的な用語を使用してください。

11. その他

- ・ 必須項目をすべて入力しないと登録は完了できません。完了できない場合は、必須項目

の記入漏れがないか入力チェックを行ってください。

- ・ 演題登録後の連絡は、すべて登録されたメールアドレスまたはホームページから行いますので、適宜ご確認をお願いします。

[IX] 演題採択結果の通知

- ・ 演題採択の結果は、登録されたメールアドレス宛にメールで通知いたします。
 - * 演題採択結果の通知は、2027 年 1 月頃を予定しています。
 - * 採択後の取り下げはできません。
 - * 登録期間を過ぎての演題登録内容の変更（所属変更を含む）は原則としてできません。

[X] 表彰について

1. 学術大会賞：

NPO 法人愛知県理学療法学会の表彰規定に基づき、一般演題の中から優秀な演題に対し「学術大会賞」を授与します。

- * 大会当日、各セッションにおける座長の推薦演題のうち、大会後に愛知県理学療法学会誌に投稿いただいた論文の中から審査により決定します。

2. 学術大会新人賞：

「若手特別セッション」の演題の中から優秀な演題に学術大会新人賞を授与します。

- * 「若手セッション」にエントリーされた演題の中から、抄録審査により優秀演題を選出し「若手特別セッション」で発表していただきます。その中から、当日審査によって学術大会新人賞を決定します。表彰は当日の閉会式で行います。

[XI] 演題登録に関する問い合わせ先

第 35 回愛知県理学療法学会 運営事務局 apta35@pt-aichi.jp

- * メールにてお願いします。
- * 件名は、問い合わせ内容に応じて「演題登録に関する問い合わせ」等としていただき、本文中に所属、氏名を記載してください。

[XII] 演題登録チェックリスト

	項目	確認
1	演題登録にあたり、本演題募集要項を十分確認しましたか	
2	筆頭演者の今年度の会費納入手続きは済んでいますか	
3	発表セッション、形式、演題分類を入力しましたか	
4	倫理項目欄に、対象者および家族への研究に関する説明と同意の手続きについて、または倫理委員会等に関する記載はありますか	
5	字数制限は規定の範囲ですか 演題名 ：全角 50 文字以内 抄録本文：全角 800 文字以内 倫理的配慮：全角 200 文字以内	
6	抄録の誤字・脱字がないことを確認しましたか	
7	筆頭演者の会員番号を正しく登録しましたか	
8	連絡先を正しく登録しましたか	